

お知らせ

9月21日は世界アルツハイマーデー 9月はアルツハイマー月間です

問い合わせ 長寿いきがい課高齢者支援担当(1階⑤番窓口)

世界アルツハイマーデーとは

「国際アルツハイマー病協会」が、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心にアルツハイマー病の啓発を実施しています。また、9月を「アルツハイマー月間」と定め、全国各地で啓発活動が行われています。認知症は、原因となる病気により、さまざまな症状が出てきます。アルツハイマー病は、認知症を引き起こす病気のひとつです。

日高市認知症関連事業

市では、認知症になっても安心して暮らし続けることを目指し、以下の取り組みをおこなっています。

◆認知症ガイドブック(認知症ケアパス)の配布

「いつ・どこで・どのような医療・介護サービスや福祉サービスを受けられるか」等の情報が書かれています。公共施設や医療機関などで配布しています。



◆認知症カフェの設置

認知症の人やその家族など、どなたでも気軽に立ち寄ることができるサロンです。

◆認知症地域支援推進員の配置 (地域包括支援センターに配置)

認知症をより身近なものとして理解していただく活動や、認知症の人やその家族を地域で支える仕組みづくり、医療・介護サービスなどにつなぐ連絡調整など、さまざまな役割を担っています。

◆認知症初期集中支援チームによるサポート

認知症初期集中支援チームのチーム員(医療・福祉の専門職)が、認知症が疑われる人や認知症の症状でお困りの人の自宅を訪問して相談に応じ、病院受診や介護保険等のサービス利用、家族への支援等を行います。

◆認知症サポーター養成講座の開催

認知症について正しく理解し、認知症の人とその家族の「応援者」となるサポーターを養成しています。

◆認知症サポーターステップアップ講座の開催

認知症サポーターのステップアップを目的とした講座を実施しています。

認知症に関する漫画を配布しています

県が作成した認知症に関する漫画を配布しています。小学4年生程度を対象としたものや、認知症になった本人の目線から描いたもの、認知症の人への望ましい対応方法を描いたものの3種を、市役所、地域包括支援センターにて配布しています。



※認知症以外のテーマもあります(全11巻・各11ページ)。

認知症関連本の展示・貸し出し

期間・場所 9月30日(金)まで・市立図書館

※上記漫画の配布もしています。

認知症に関する講演会

「もしかして認知症？気づきのポイントと受診のタイミング」

認知症は、誰にでも起こる可能性のある「脳の病気」です。認知症について正しく理解し、ご自身や身近な人に気になる症状が出てきたときに、どうすれば良いのか、この機会に学んでみませんか。



日時 10月13日(木) 午後1時30分～3時

場所 総合福祉センター「高麗の郷」

対象・人数 市民・60人(申し込み順)

講師 まえだクリニック院長 前田晃宏さん

費用 無料

申し込み

9月6日(火)以降に、電話または直接長寿いきがい課高齢者支援担当へ

広告

遺言・相続・成年後見・離婚…等々、相談先が分からずにお困りの方、初回相談は何時間でも無料の地元日高市のアイビー行政書士事務所へご相談ください。☎042-985-7566 (行政書士 田中諭)